

まほろば

病院の理念

Hiroaki National Hospital

生命と人権を尊重し、良質かつ適切な医療を行います

第107号

2010年6月
発行

初めて東北に勤務して



この度、初めて北海道から東北に勤務する機会を得ました。転勤して1ヶ月半、私は弘前の古いものと新しいものが混在する地域性を市民と看護管理者の両面で新鮮に感じています。

城下町である弘前は道筋が入り組んで迷路のようになっているので、地図の読めない運転の下手な私は、初めてカーナビを購入しました。また、買い物に行くと、店員の説明がそこまでと思うくらい素朴に「一言」を添えて応対してくれます。その一言が開拓者である私には、その土地の「人に対する気配りとやさしさ」を伝えてくれ、ホッとする瞬間になるのです。

弘前病院は歴史ある建物の中で、がん診療、成育医療など、地域に必要とされる医療が行われています。何より、看護師は患者へのケアの視点がぶれないようにケーススタディを実施し、患者の持つ「自然治癒能力」を引き出す支援の実践をしています。病院の建物

が古くても看護師の療養環境を整える工夫が随所にみられますので患者さまへの気配りとやさしさを感じることができます。看護職に求められる知識、技術が高度化し、医療チームにおける役割と行為が拡大する中で、看護本来のあるべき姿を追究する姿勢に「本質にせまる弘前だから」と理解し、看護部長としてこの宝物を大切に守る責任を感じる次第です。

東北の皆さん、弘前病院の皆さん今後ともよろしくお願いいたします。

看護部長 佐々木 妙子



薄紅色の花霞 — 弘前さくらまつり —

今年も、4月23日（金）～5月5日（水・祝）、みちのく桜三大名所のひとつ、弘前公園で「弘前さくらまつり」が開催されました。

ここ何年か例年より早めの開花が続いていましたが、今年は早咲きだった昨年より10日、例年より3日遅い開花となりました。

まつり前半は、肌寒く天候も悪い日が続き、咲いている桜もちらほらと寂しい眺め。このまま5月の連休を迎えるのかとはらはらしましたが、そこはさすが「弘前の桜」、連休中日には満開、見事な咲きっぷりを見せてくれました。

開花が遅かったことに合わせ、5月6日～9日は準まつり体制が取られ、夜間照明の継続や露店・出店の自主営業で、公園内の賑わいは続きました。

「お城」に「お壕」に赤い欄干の「下乗橋」。すべて包み込むような桜の花の花霞。「弘前の春」はいいなあ、としみじみ思いました。

入院係 工藤 真淑



市民講座

今年度第1回目の市民講座が開催されました。

テーマ：「くすりの正しい飲み方・使い方」

日 時：4月28日（水）17:40～

講 師：薬剤科長 小山田光孝

「くすり」は昔の人々が経験的に自然界にある動物や植物を加工して用いたのが始まりとされ、日本では仏教とともに中国から伝來したと言われており、鑑真も薬について多くの知識をもたらしました。また、聖徳太子は大阪の四天王寺とともに、薬草を育て薬を調合する「施薬院」を建てています。このことからも薬は古い時代から使われていたことがわかります。

ところで、皆さんはどうな時に薬を飲んだり使ったりしますか？熱が出たとき、足腰が痛くなったとき、あるいは夜眠れない時など、ほとんどの方が一度は薬を使った経験があると思います。では、なぜ薬を使うのでしょうか？身体は病気を自然に治そうとする力、いわゆる「自然治癒力」を備え持っていますが、身体が弱ったときなど、「自然治癒力」だけでは回復するのに時間がかかるたり、回復できないときがあり、このようなとき薬は、病気の原因を取り除いたり、「自

然治癒力」を助け病気やけがが早く治るようにしたり、また、重くならないようにしてくれます。

しかし、薬の効果を有効に発揮させるためには飲み方や使い方に決まりがあり、決まりを守らないと効果が弱かつたり、人によっては薬の効果とは別の働きにより害となる副作用が出てしまうことがあります。



薬の効果を発揮させるためにも、次の7つの約束を守るようにしてください。

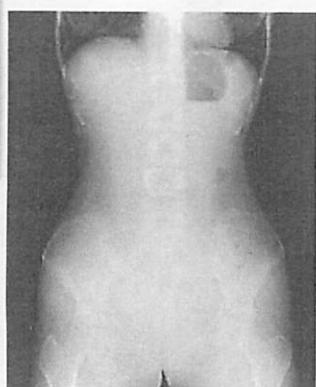
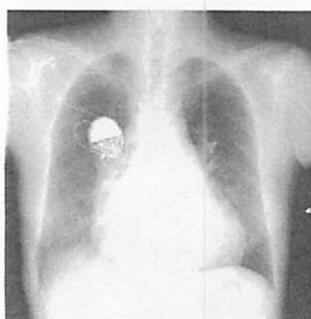
- ①決められた日や時間に使用します。
- ②服用や使用する量を守ります。
- ③病気が治ったと思っても自己判断で中止せず決められた日まで使用します。
- ④他人からもらって使用したりしません。
- ⑤他人にあげたりしません。
- ⑥以前にもらった薬は使いません。
- ⑦いつも整理整頓して保管します。

薬剤科長 小山田 光孝

【シリーズ】診療放射線科 内科系撮影（CRシステム）

【胸部・腹部単純撮影】

胸部CR画像はフィルム／スクリーン系と比較し、腫瘍影、特に縦隔や横隔膜に重なる病変や石灰化の描出能について優れています。また気管や気管支、血管影などの正常構造、高濃度部及低濃度部の結節影、粒状影、並びに高濃度部の網状影の描出能においても優れています。比較的大きな陰影（浸潤影、無気肺等）や間質性陰影（粒状影、網状影等）に関しては、フィルム／スクリーン系とほぼ同等とされています。

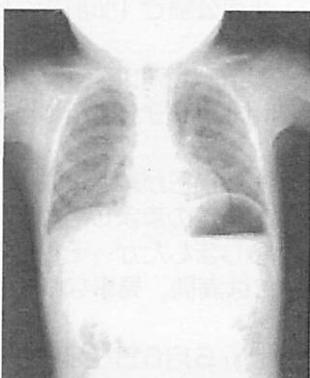


【小児胸部・腹部単純撮影】

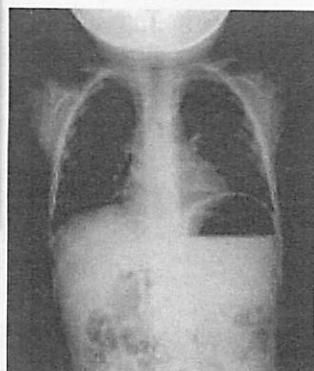
画像処理により1回の撮影で、胸部及び腹部の条件に変えて写真を作ることが可能です。小児の急性骨髄性白血病（ALL）などで全身骨撮影をする場合、一回の撮影で目的部位に合わせた条件に画像処理し、出力できます。

診療放射線技師長 長尾 真人

胸部条件



腹部条件



外来診療一覧

◆外来医師診療一覧表 (2010年6月1日現在)

診療科	区分	月	火	水	木	金
循環器内科		人見博康	人見博康	人見博康	人見博康	人見博康
呼吸器科		山本勝丸	中川英之	中川英之	山本勝丸	中川英之
消化器・血液内科	太田健	週毎に交替で担当 ①吉谷/松木 ②松木/太田	太田健	太田健	—	
	吉谷元		松木明彦	吉谷元	松木明彦	
	佐藤年信	—	佐藤年信	—	佐藤年信	
小児科	三上珠希	野村由美子	杉本和彦	野村由美子	野村由美子	
	杉本和彦	佐藤工	三上珠希	佐藤工	杉本和彦	
	—	—	佐藤次生	佐藤次生	—	
外科	田澤俊幸	高橋克郎	横山昌樹	横山昌樹	三上勝也	
	三上勝也	三上勝也	田澤俊幸	高橋克郎	横山昌樹	
整形外科	柿崎寛	柿崎寛	秋元博之	秋元博之 又は 大鹿周佐	柿崎寛	
	大鹿周佐					
	田中直	佐々木規博	大鹿周佐	能見修也	秋元博之	
脳神経外科	—	—	—	—	柿崎寛	
	—	—	木村正英	—	—	
皮膚科	午前	熊野高行	佐藤正憲	佐藤正憲	熊野高行	熊野高行
	佐藤正憲	熊野高行	熊野高行	佐藤正憲	佐藤正憲	
	午後	●予約	●手術/検査	●予約	●手術/検査	●予約
泌尿器科		大和隆	大和隆	大和隆	大和隆	大和隆
産婦人科		真鍋麻美	片桐清一	真鍋麻美	●妊婦検診 (一般外来休診)	片桐清一
		柞木田礼子	小笠原智香	小笠原智香		柞木田礼子
眼科		蒔苗順義	蒔苗順義	蒔苗順義	蒔苗順義	蒔苗順義
耳鼻咽喉科		黒田令子	黒田令子	●手術 (一般外来休診)	黒田令子	黒田令子
		二井一則	二井一則		二井一則	二井一則
放射線科	診断	佐々木幸雄	佐々木幸雄	佐々木幸雄	佐々木幸雄	佐々木幸雄
	治療	—	—	川口英夫 (午後)	—	—
女性専用外科		杉本菜穂子(※予約制/第1・第3火曜日午後診療)				
セカンドオピニオン		—	—	—	今充	—

※学会、出張などにより担当医師が替わる場合があります。

看護の日

5月12日は看護の日です。「国民の看護及び看護職に対する理解を深めるとともに、その社会的評価を高めていくための記念日」と制定されてから今年で20周年を迎えました。

当院でも看護師自治会「みとり会」主催で開催されました。正面玄関にナインゲール像と華やかな盛り花を飾り、各病棟・検査室・放射線科・理学療法室にも花かごを設置、看護師は胸にバラを飾り勤務し、「看護の日」をアピールしました。イベントとして体脂肪測定と骨密度測定



を行い延べ70名の患者様の参加がありました。測定しながら患者様から今の治療に関することや日常生活における注意点、健康維持に対する質問などを受け、患者様の健康

に対する关心の高さを垣間見ることができました。看護は病院にとどまるだけではなく地域にもっと入り込み、貢献することが必要と感じました。看護の喜びと看護の役割を実感した一日でした。

みとり会会長 天内 文子



ズバリ！調理現場から。。。

最近、入院患者様から調理現場の“生の声”（良いことも？悪いことも？）を聞きたいという要望から、今回は『冷たい麺類を提供するにあたって』をテーマに、当院の調理師長よりお話を伺いましたので紹介します。

Q1：いつ頃から冷たい麺を提供するようになったのですか？

A：結構、前からやっているよ。10年前ぐらいになるかな。最初は、“ざるそば”や“冷やし中華”を月1回ぐらい出していたんだ。

Q2：温かい麺類と冷たい麺類を作る時の違いはありますか？

A：麺の茹で方だな。冷たい麺だと、軟らかくゆでても冷水で洗うと硬くなるので加減が難しいんだよ。

Q3：冷たい麺類を提供するにあたって、気を付けていることはありますか？

A：汁と麺を別盛りで提供するから、時間が経つと丼に盛った麺が固

まってくっつくんだ。だから、早く盛り付けて、早く患者さんに提供することだな。

Q4：自慢の冷たい麺類はなんですか？

A：どれも自慢だけど、特に“冷やし中華”が自慢！

Q5：みなさんへ一言お願いします。

A：是非、(冷たい麺類を) 楽しみにしていて下さい!!

調理師長、御協力ありがとうございました。

これから夏本番に向けて、6月も「冷やし天ぷらそば」や「冷やしなめことろろうどん」など冷たい麺類を提供していきたいと思います。

また、「ズバリ！調理現場から」を楽しみにしていて下さいね！

リポーター 四釜 謙子



[ふるさと紹介] — 福島県原町市 (現:南相馬市原町区) —

福島県は縦に大きく『浜通り』と『中通り』『会津』の三地方に区分され、私の生まれ育った原町市は太平洋に面した浜通りにあります。原町市も現在は1市2町の合併によって南相馬市原町区となっています。

原町市といえば、相馬野馬追です。毎年7月23・24・25日甲冑姿の500～600騎の騎馬武者が勇壮果敢に戦国絵巻を繰り広げます。1日目は出陣式、総大将（相馬藩主）御迎に宵乗り競馬、2日目は騎馬武者御行列、伝来の太刀と旗差物で御本陣のある雲雀ヶ原祭場地を目指し、甲冑競馬と神旗争奪戦が行われます。打ち上げられた御神旗を奪い合う姿は、正に時代を超えた戦国時代そのものです。3日目は白

装束に身を固めた若者達が裸馬を神社に追い込み、素手で捕らえ奉納する神事です。

東北のお祭りも相馬野馬追に始まり、仙台の七夕、青森のねぶた、秋田の竿灯、山形の花笠と続きます。騎馬武者が付けている甲冑や武具、馬具には戦国時代伝来のものもあり、必見の価値あり、是非お出かけください。

管理課長 酒井 義雅



今月の川柳

★ [川柳募集] あなたの川柳をお待ちしています。

白衣から 元気貴いに 定期便

(読入不知)

“普通食” うれしくゆっくり かみしめる

(ジューン)

※掲載作品は広報誌編集委員会で選出したものです。

お知らせ

※毎月、第4水曜日地域医療研修センターにおいて、当院職員による市民講座を開催しております。参加は自由ですので、ぜひ参加下さい。

次回は、6月23日(水)午後5時40分からの予定です。

◆ 患者相談窓口

「患者相談室」のMSW（メディカルソーシャルワーカー）が対応していますので、ご気軽にお尋ね下さい。